

平成 23 年(2011 年) 10 月 3 日
産業建設部 商工労政課

こなんマルシェ が開店します！

■趣旨・目的

湖南省で採れる農産物や水産物、またそれらを加工して生産される食品、さらには古くから伝わる工芸品や新しく技や技術を磨いて作られる工芸品等々を一同に集め、湖南省の特産品として内外に広く情報発信し、地元住民や県外からの来訪客に認知していただき、湖南省のブランド価値を高め、産業の活性化と発展に寄与し、特産品を軸とした観光振興を図る。

■日時

平成23年10月28日(金)
9:30～ オープニング式典
10:00～ オープン

■場所

湖南省三雲222 三雲の郷内(旧三雲ドライブイン)

■営業時間

営業時間・定休日 10:00～18:00 毎週水曜日・年末年始

■問い合わせ

担当課名： 商工労政課 商工観光担当
担当者名： 河本
(直通)0748-71-2331

湖南省観光物産協会 事務局 担当者:奥村 0748-71-2157



〒520-3288

滋賀県湖南省中央一丁目1番地

湖南省役所 秘書広報課

TEL 0748-71-2300 FAX 0748-72-1467

特産品市場設立に向けて今日までの経過

平成23年9月 9日現在

平成23年 1月20日

第1回 特産品市場設立準備委員会を開催

(メンバー 農業生産者、観光物産協会会員、湖南省商工会、湖南省) 10名

平成23年 2月 8日

第2回 特産品市場設立準備委員会を開催

協議内容 場所、予算などの検討

平成23年 3月 2日

第3回 特産品市場設立準備委員会を開催

県内道の駅 視察研修

平成23年 4月 4日

第4回 特産品市場設立準備委員会を開催

出品予定者の検討、市場の概念など

平成23年 4月27日

出品予定者対象説明会を開催

22名参加

平成23年 5月19日

第1回 湖南省観光物産協会特産品市場事業部会を開催

名前を決定 「こなんマルシェ」

今後の日程(予定)の検討

平成23年 5月27日

第1回 こなんマルシェ友の会を開催

こなんマルシェ友の会役割・会則・運営方法について

場所について みくもドライブイン セブンイレブン跡

開店日 10月1日(土)を予定

平成23年 6月14日

第2回 湖南省観光物産協会特産品市場事業部会を開催

こなんマルシェのコンセプトの確認・売上目標と経費予算について
店長候補者を探す。

平成23年 6月23日

第2回 こなんマルシェ友の会を開催

こなんマルシェのコンセプト、出品予定表の提出、部会について
こなんマルシェ友の会規約・販売規定について
出品予定表の早期提出を依頼（店のデザイン・レイアウト等に必要）

平成23年 7月 9日

湖南省観光物産協会役員及び特産品市場部会で視察研修及び第3回部会を開催

京都大原にある「志野」と「里の駅 大原」を視察研修（こなんマルシェをどのような店にするかの位置づけ（コンセプト）を確定するため）

志野・・・オリジナルぼん酢・ドレッシングを主体に、実演で餅類・惣菜類を販売。表にはこだわりの野菜も販売。

品物の単価が高く、お客は観光客・リピーターが多い。

里の駅大原・・・表には日曜朝市を開催、物産販売所のほかに餅の加工所（見学不可）食堂を併設している。

販売品は地元産の野菜が多くを占め、そこに餅類や加工品を置いている。単価が安く、お客は近隣の方が多い。

部会 こなんマルシェはどの位置（コンセプト）の店を目指すかを確定する。

来客の予想が近隣市の女性、トラックの運転手等が主になる

里の駅大原のように、安い農作物を主体にはできない。（湖南省産にこだわっているので品数がそろわない。安さでいけばスーパーに負ける）また、志野のように、オリジナルの主体になる商品がまだ出来ていない、観光客が主体のお客さんでもない。

こなんマルシェは、志野と里の駅大原の間ぐらいの店に位置づけていく。加工食品を主体にし、湖南省オリジナルの商品を開発（やへいとうがらしを使った一味とうがらし等）し売り出していく。農産物については、湖南省産として、こだわり野菜として売り出し、品数にこだわらない。（取れたものを売る）また、実演販売もおこなう。

平成23年 7月29日

第4回 湖南省観光物産協会特産品市場事業部会を開催

- ・夏まつり準備のため欠席

平成23年 8月18日

第5回 湖南省観光物産協会特産品市場事業部会を開催

- ・10月29日(土)オープン、10月26日(水)または27日(木)にプレオープン(予行)
- ・レイアウト(展示)用の備品・什器として、キャスター付の台とBOXを組み合わせた移動可能なアイランド方式(平積み方式)とする。
- ・オリジナルロゴを作成する。
- ・オリジナルのエコバッグ・紙袋・ビニール袋を作成する。
- ・スタンプカードを取り入れる。(リピーター獲得のため)
- ・広報は、区配布・市広報を中心に行う。市外向けにはフリーペーパー等に掲載していく。
- ・休業日は毎週水曜日と12月30日から1月3日
- ・営業時間は10時から18時(出品物搬入用の時間は8時30分から)
- ・定期的に開く軽トラ市は、朝市のような位置付けで、7時から10時に開催で、原則出店者は、友の会会員とする。

平成23年 8月30日

第6回 役員会を開催

○特産品市場部会より経過報告

(変更点)

- ・部会では、オープンの日を10月29日(土)とし、式典を9:00から行う予定でしたが、役員会での協議の結果、オープンの日を10月28日(金)とし、式典を9:30から行い10:00に開店することを決定。

平成23年 9月 9日

第6回 湖南省観光物産協会特産品市場事業部会を開催

○開店(式典)日の変更報告

- ・役員会でオープンの日を10月28日(金)に変更、併せて式典を9:30に変更。(式典内容については、後日検討する)

○オープンまでの工程について

- ・店舗、システムについては、別紙予算&工程表のとおり。
- ・ロゴ及び袋物については、別添のとおり。
- ・その他については、各担当者が進めている。

○軽トラ市について

- ・出店を自由にする、どんな商品を持ってこられるのかわからないし、出店できる場所（範囲）も決められているので台数の制限もある。また、クリーム等はこなんマルシェにかかってくることになるが、自由出店のため、こなんマルシェ（観光物産協会）では責任がもてない。そのため、出店はこなんマルシェ友の会会員のみとし、軽トラ市開催日も月に数回決められた日に開催する。（内容等について、友の会で検討する）

こなんマルシェ 概要

9. 目的

湖南省で採れる農産物や水産物、またそれらを加工して生産される食品、さらには古くから伝わる工芸品や新しく技や技術を磨いて作られる工芸品等々を一同に集め、湖南省の特産品として内外に広く情報発信し、地元住民や県外からの来訪客に認知していただき、湖南省のブランド価値を高め、産業の活性化と発展に寄与し、特産品を軸とした観光振興を図る。

10. コンセプト

テーマを、「手作り」×「伝統」×「旬鮮」×「こだわり再発見」として、こなんの人々がこだわりと心で創った商品を提供する。

※ 弥平とうがらし

弥平とうがらしは、今から100年以上前に湖南省・下田でお漬物屋さんを営んでおられた「弥平」さんが、海外から持ち帰ったものが始まりだと書かれています(奥説あり)。その後同じく下田の伝統野菜である下田なすのお漬物には欠かせない材料として、下田地区で大切に育てられてきました。

1. 場所 湖南省三雲222 三雲の郷内
2. 建物 2階建 1階 販売スペース
2階 体験コーナー・ギャラリー
3. 営業時間 午前10:00～午後18:00
4. 定休日 毎週水曜日・年末年始
5. 開店日 平成23年10月28日(金)
6. 商品
 - 農産物 湖南省内で、生産された農産物
お米、はくさい、だいこん、キャベツ、ゴーヤ、ねぎ、さといも
弥平とうがらし、ピーマン、かぼちゃ、ほうれん草等々
 - 加工食品 湖南省の人が作った加工食品
みそ、豆腐、ジャム、漬物、パン、ケーキ、寿司、クッキー
おはぎ、かやくごはん、鮎やモロコの甘露煮、まんじゅう
ようかん、赤飯、餅等々

図・工芸品 湖南省に伝わる、伝統工芸品や葛花
近江下田蓆、近江一閑張、草木染、竹炭加工品、木工品、山野草等々

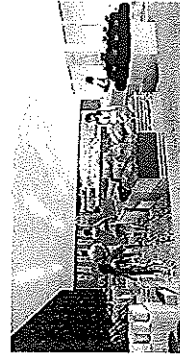
弥平コーナー
弥平とうがらしを使った、加工食品をこなんマルシェのメイン商品として提供

Sizzle感コーナー
唐揚げや、コロケなどその場で、出来立ての商品を提供します。

8. 店舗イメージ

店内

こなんマルシェ



外観

